令和7年度

委託仕様書

委託名	大池親水公園水浄化施設維持管理業務委託																
委託箇所	春日部市南五丁目地内																
路河川名称																	
事業名																	
業務大要	<p>【大池親水公園】</p> <table><tr><td>機械類点検整備</td><td>1回</td></tr><tr><td>制御盤点検清掃</td><td>1回</td></tr><tr><td>ポンプ槽・浄化槽清掃</td><td>1回</td></tr><tr><td>水流発生装置引上げ点検</td><td>1回</td></tr><tr><td>水質分析</td><td>1回</td></tr></table>							機械類点検整備	1回	制御盤点検清掃	1回	ポンプ槽・浄化槽清掃	1回	水流発生装置引上げ点検	1回	水質分析	1回
機械類点検整備	1回																
制御盤点検清掃	1回																
ポンプ槽・浄化槽清掃	1回																
水流発生装置引上げ点検	1回																
水質分析	1回																

変更理由					
備考					
地区	(0001) 県南				
単価適用年月	(R0707) 令和7年7月				
工期	当初	自		至	令和 8年3月13日
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	令和7年7月				
設計	当初金額		変更金額		
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
業務コード	大コード		小コード		

委 託 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本委託費								
機械設備				1	式			
機械設備				1	式			
大池親水公園施設管理				1	式			
機械類点検整備				1	回			第1号一位代価表
制御盤点検清掃				1	回			第2号一位代価表
ポンプ槽・浄化槽清掃				1	回			第3号一位代価表
水流発生装置引上げ点検				1	回			第4号一位代価表
水質分析				1	回			第5号一位代価表
交通誘導警備員B				1	式			
交通誘導警備員B				1	式			第8号一位代価表

委 託 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接委託費		式			
	1				
共通仮設費計		式			
	1				
共通仮設費（率分）		式			
	1				
純委託費		式			
	1				
現場管理費		式			
	1				
委託原価計		式			
	1				
一般管理費等		式			
	1				
委託価格		式			
	1				
消費税相当額		式			
	1				
委託費合計		式			
	1				

第1号一位代価表

機械類点検整備

1.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設備機械工		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		hr			
合 計		回			

第2号一位代価表

制御盤点検清掃

1.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電工		人			
合 計		回			

第3号一位代価表

ポンプ槽・浄化槽清掃

1.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
高圧洗浄車清掃工	11.4	m ³			第1号特殊施工
汚泥吸排車運搬 14.0km以下	8.6	m ³			第2号施工表 11.4m ³ ×0.75÷8.6m ³
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		hr			
合 計		回			

第4号一位代価表

水流発生装置引上げ点検

1.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設備機械工		人			
普通作業員		人			
合 計		回			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
水素イオン濃度 (PH)		検体			
	1				
生物化学的酸素要求量 (BOD)		検体			
	1				
科学的酸素要求量 (COD)		検体			
	1				
不溶解性物質 (SS)		検体			
	1				
全窒素 (NH4-N) 含有量試験、溶出試験		検体			
	1				
全リン (T-N) 含有量試験、溶出試験		検体			
	1				
アンモニア性窒素 (T-P)		検体			
	1				
合 計		回			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		式			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 高压洗浄車運転

1.00 日 当り

(SG010320)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人			
軽油		L			
高压洗浄車損料 4 t 147 k w 【SG010320】		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 側溝清掃車運搬

100.00 m3 当り

(WB232010)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
普通作業員		人			
側溝清掃車運転		日			第3号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

J01 条件名称
運搬距離

入力名称
14.0km以下

(WK230370)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)		人			
軽油		L			
側溝清掃車[ブロワ式] ホップ容量9.0m ³ 風量40m ³ /min		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) 高压洗浄車清掃工
PJ0010

1.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
高压洗浄車運転	日				第1号施工表
合 計	1	m3	当り		

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	高压洗浄車運転	日		SG010320
第0002号施工表	側溝清掃車運搬 14.0km以下	m3		WB232010
第0003号施工表	側溝清掃車運転	日		WK230370

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

大池親水公園水浄化施設維持管理業務委託

特 記 仕 様 書

(趣旨)

第1条 本業務委託は、大池親水公園の水浄化施設・汚水施設の維持管理作業を実施するものです。

第2条 本業務委託の作業内容は、次のとおりとする。

- ① 機械類点検整備 1回
 - 水中ポンプ 6台
 - ブロアー 2台
 - 電動弁 2台
 - バルブ等 一式
- ② 制御盤点検清掃 1回
 - 滝揚水ポンプ盤 1面
 - 噴水ポンプ盤 2面
 - ばっ気ブロワー盤 1面
 - 揚水ポンプ盤 1面
- ③ ポンプ槽・浄化槽清掃 1回
 - ポンプ槽 1槽
 - 浄化槽 1槽
 - ※清掃工 . . . 作業面積 57.1 m² × 堆積土砂 0.2m ≒ 11.4 m³
 - ※汚泥運搬 . . 11.4 m³ × 0.75 ≒ 8.6 m³
- ④ 水流発生装置引上げ点検 4基
- ⑤ 水質分析 1回
 - 水素イオン指数(PH)・生物化学的酸素要求量(BOD)・化学的酸素要求量(COD)
 - 不溶解性物質(SS)・全窒素(NH₄-N)・全リン(T-N)・アンモニア性窒素(T-P)

(作業報告)

第3条 作業完了後、作業報告書を調製し提出すること。

(写真撮影)

第4条 作業写真は作業着手前、作業実施中、作業完了後の状態が確認できるように撮影すること。

(その他)

第5条 清掃作業中は、公衆に迷惑をかけず、作業完了後は、作業報告書を調製し提出すること。

第6条 作業にあたっては、関係法規を遵守しなければならない。

春日部市

汚泥処分に関する特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、大池親水公園水浄化施設維持管理業務委託の汚泥処分に
関し適用する。

(委託の基準)

第2条 産業廃棄物の収集運搬するに当たっては、産業廃棄物収集運搬業の許可を有
し、発注者の産業廃棄物の収集運搬を事業範囲とする受注者に委託する。

2 前項の規定に基づき収集運搬を委託する産業廃棄物に係る受注者の事業範囲は、
次のとおりとする。

取り扱う産業廃棄物の種類	積み替えの有無
汚泥	無

3 受注者の事業範囲を証するものとして、許可証の写しを契約書に添付する。

また、受注者は、許可内容に変更が生じたとき、許可の更新の申請をしたとき又は
許可の更新がされたときは、発注者に対して速やかに通知し、かつ、変更後の許可
証、更新申請書又は更新後の許可証の写しを提出しなければならない。

(産業廃棄物の種類、数量及び運搬の最終目的地等)

第3条 発注者が受注者に対して収集運搬を委託する産業廃棄物の種類、運搬の最終
目的地(処分場所若しくは処分施設の所在地)等については、表1のとおりとする。

表1

廃棄物の種類	最終目的地(処分場所・処分施設)の所在地
汚泥	東武商事(株) 松伏町ゆめみ野東四丁目4番3外3筆 東武商事(株) 松伏町大字松伏字柳町1025番1外3筆 東武商事(株) 吉川スマート・リサイクル・システムズ 吉川市旭3番1 東武商事(株) 松伏スマート・リサイクル・システムズ 松伏町田島東1番4

(作成上の注意事項)

- 1 廃棄物の種類は、同じ種類であって石綿含有産業廃棄物を含むものと含まないものの双方を扱う場合には、
分けて記載する。また、石綿含有産業廃棄物を含むものを扱う場合には、種類の後ろに「(石綿含有産業廃棄
物を含む)」を付け加える。
- 2 数量は、立方メートル、トン、リットル等の単位を記入すること。

(産業廃棄物管理票)

第4条 発注者は、産業廃棄物を収集運搬業者に引渡すときは、引渡しと同時に、必要事項を記載した産業廃棄物管理票（以下「管理票」という。）を交付しなければならない。

2 受注者は、委託に係る産業廃棄物の運搬を終了したときは、管理票に必要事項を記載し、委託業務完了時まで発注者に送付しなければならない。

(適正処理)

第5条 受注者は、受託に係る産業廃棄物について、法に基づき適正に処理（運搬）しなければならない。

(適正処理に関する情報)

第6条 発注者が受注者に対して処分を委託する産業廃棄物の適正処理に関して必要な情報は次のとおりとする。

(1) 当該産業廃棄物の性状及び荷姿

(性状) 泥状 (荷姿) バラ

(2) 通常の保管状況の下での腐敗、揮発等当該産業廃棄物の性状の変化

無 ・ 有 ()

(3) 他の廃棄物との混合等により生ずる支障

無 ・ 有 ()

(4) 当該産業廃棄物が次に掲げる産業廃棄物であって、日本工業規格 C0950 号に規定する含有マークが付されたものである場合には、当該含有マークの表示に関する事項

(ア) 廃パーソナルコンピュータ (イ) 廃ユニット形エアコンディショナー

(ウ) 廃テレビジョン受信機 (エ) 廃電子レンジ (オ) 廃衣類乾燥機

(カ) 廃電気冷蔵庫 (キ) 廃電気洗濯機

当該マークを有するもの 無 ・ 有 ()

(5) 石綿含有産業廃棄物の有無

無 ・ 有

(6) その他当該産業廃棄物を取り扱う際に注意すべきこと

無 ・ 有 ()

2 発注者は、前項の情報に変更が生じる場合には、発注者と受注者との間で協議の上、受注者に対して事前に情報を提供しなければならない。この場合、書面をもって情報を提供するものとし、変更となる時点を明確にしなければならない。

3 発注者は、収集運搬を委託する産業廃棄物に有害な化学反応を起こさせる他の物質を混入してはならない。なお、万一混入したため、受注者の業務に重大な支障が生じ、又は生ずるおそれがあるときは、受注者は、当該産業廃棄物の引取りを拒むこと

ができる。

(契約書の保存期間)

第7条 発注者と受注者は、本業務委託に係わる契約書及び産業廃棄物収集運搬業許可証の写しを履行期間終了日から5年間保存しなければならない。